

平塚市地域公共交通網形成計画に基づく施策の取組状況

基本方針	施策体系	施策メニューと令和8年度の取組予定	令和8年度の取組状況（一部は令和8年1月以降）
(1) まちづくりと広域連携を支える公共交通体系の整備	① 鉄道の利便性向上の促進	<既存路線の利便性向上の促進> 平塚駅ホームドア設置に向けた調整を実施 <既存路線の利便性向上の促進> <鉄道駅の新設・延伸の促進> 神奈川県鉄道輸送力増強促進会議に要望を提出予定	平塚駅ホームドア(1・4番線)設置に向け進行中 (令和9年度の供用開始に向けて、本市による補助金交付決定済) ・神奈川県鉄道輸送力増強促進会議を通して令和8年度要望の提出について調整中 ・第2次平塚市総合交通計画策定を契機とした、要望内容の整理について検討中
	② バスの公共交通軸の整備・強化	<幹線バスの整備・強化> <走行環境の向上> 既存バス路線の維持のための路線網再編などによる輸送効率化等について、必要に応じて検討。利用促進に係る広報等を実施 <南北都市軸の新公共交通システムの整備> ○幹線バス(連節バス)の導入 需要の高まりがみられる場合は、導入検討を行う。	・第2次平塚市総合交通計画策定を通して、アンケート調査による分析等を検討中 現時点では需要の高まりがみられないため、導入に向けた具体的な調整は実施していない。
(2) 公共交通の利用が不便な地域への対応	① 地域内交通の整備	<既存路線バスの確保・維持、改善> ○路線バスへの自動運転技術の導入 平塚駅南口エリア(平15系統 平塚駅南口循環)にて、大型バスである「エルガ EV 自動運転バス」を用いた自動運転バスの社会実装に向けた実証を継続し、令和9年度の自動運転レベル4認可を目指す。	・実証実験に向けた準備走行を実施中 ・昨年度に続き、国土交通省から重点支援事業として事業採択され、複数台の遠隔監視検証や立ち席乗車検証等の実証実験に向けて調整中 ・実証実験の概要等は、<u>資料2</u>のとおり。
		<路線バス以外の地域内移動手段の確保> ○岡崎地区の交通課題に関する協議 地元運営組織及び運行事業者と連携し、岡崎地区と岡崎地区外の大型商業施設及び岡崎地区内の商業施設・公共施設等を結ぶコミュニティタクシーの運行(実証実験)を実施	・地元運営組織として平塚市岡崎地区コミュニティ交通運営協議会が発足し、平塚市岡崎地区コミュニティタクシー実証実験を5月25日から実施中 ・概要及び利用状況等は<u>資料3</u>、利用ガイドは<u>資料3-1</u>のとおり。
		○神奈川大学移転関連 土沢地区の自治会と路線バスの利用促進や地域内交通等について意見交換(四半期に一回程度)	5月29日に土屋地区・吉沢地区の自治会と意見交換し、路線バスの利用状況や岡崎地区コミュニティタクシー実証実験の状況等について共有。7月13日に、吉沢地区の自治会と意見交換を実施。
		○平塚市コミュニティバス betWEen liner の運行 平塚市コミュニティバスの利用状況を把握するとともに、利用促進のため周知活動等を実施する。	・利用状況は、<u>資料4</u>のとおり。 ・各施設での周知活動のほか、運行ルート周辺の生活利便施設を記載した本市作成の路線図・時刻表を、自治会や公民館等を通して配布。このほか、民間事業者作成の路線図・時刻表の配布を実施。

平塚市地域公共交通網形成計画に基づく施策の取組状況

基本方針	施策体系	令和8年度の取組予定	令和8年度の取組状況（一部は令和8年1月以降）
(2)公共交通の利用が不便な地域への対応	(参考)	◇地域内移送の実施 須賀新田地区(松原地区)、土屋地区、旭南地区	実施状況:資料のとおり →資料5
(3)誰もが利用しやすい公共交通環境の整備	① バリアフリー化の推進	<交通施設等のバリアフリー化> <新規車両の導入> ・ノンステップバス(EV車両):4両導入予定 ・ノンステップバス(ディーゼル車両):7両導入予定 ・ユニバーサルデザイン(UD)タクシー:21台導入予定	・令和7年度の導入実績と在籍車両数・導入率は (1)ノンステップバスの導入台数:5台 (累計135台、導入率:135台/161台≒84%) ※神奈川中央交通(株)平塚営業所における台数 (2)UDタクシーの新規導入(登録)台数:26台 (累計74台、導入率:74/244≒30%) ※平塚市内にある各事業者の営業所における台数 ・令和8年度第1回平塚市バリアフリー推進会議にて、同年度の導入計画を承認 ・導入車両の一部に対し、本市要綱に基づく補助を実施予定
	② 交通結節点の整備	<バス停の待合環境の改善> ・平塚駅南口駅前広場の改修に向けた関係者協議や設計等を行う。 ・市内バス停の上屋整備に向けて、バス事業者及び広告事業者と連携・協議を行う。 ・公共用地等を活用し、適地へバス待ちスポットを開設する。	・平塚駅南口駅前広場の改修に向けた関係者協議を実施中 ・市内バス停の上屋整備に向けて、バス事業者及び広告事業者と連携・協議を行う。 ・平塚市西部福祉会館へバス待ちスポットを開設(4月7日) →資料6
		<サイクル&ライド施設の整備> 公共用地等を活用し、サイクル&バスライド駐輪場を開設	土屋橋サイクル&バスライド駐輪場の供用を開始 →資料7 (参考)シェアサイクル 72カ所 414ラック (令和8年5月時点)
(4)自家用車依存からの転換と公共交通の利用促進	① 利用促進事業	<情報提供の強化> <公共交通利用への意識啓発> ・公共交通の利用促進に向けたチラシ等を作成 ・公共交通の利用促進に向けたイベント等を開催	・平塚市コミュニティバス betWEen liner 路線図・時刻表配布(再掲) ・「湘南ベルマーレ vs ベガルタ仙台」の試合日のイベントの一つとして、「エルガ EV 自動運転バス」を平塚市総合公園で展示(5月16日) →資料8
		<地域内移動の利便性向上> <利用者インセンティブの付与> 必要に応じて運行事業者等と協議	必要に応じて運行事業者等と協議する。